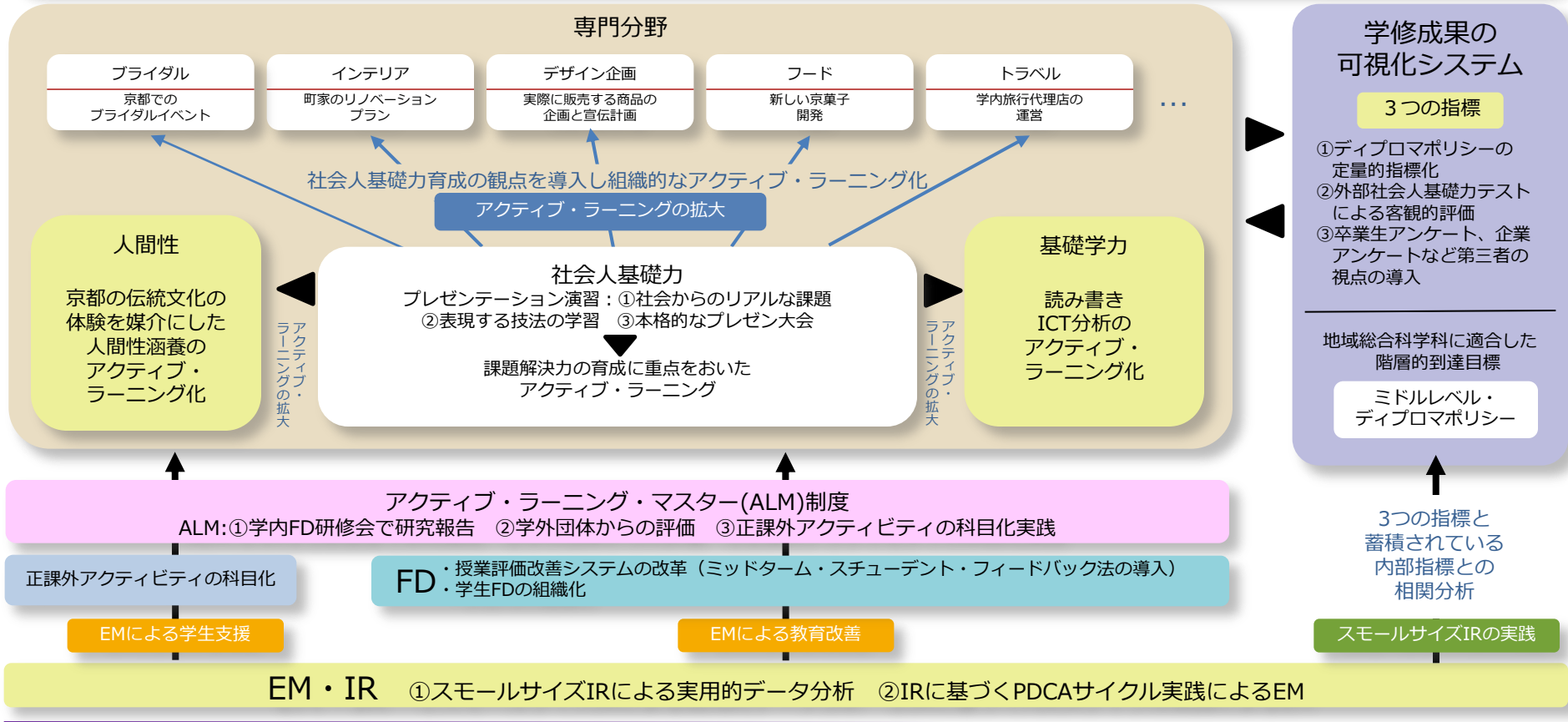


大学等名：京都光華女子大学短期大学部

テーマ：テーマⅠ（アクティブ・ラーニング）・Ⅱ（学修成果の可視化）複合型

本取組は、地域総合科学科として地域社会の多様なニーズに応えられる短期大学を目指す改革を推し進めるための中核をなすものであり、①地域総合科学科に適合したアクティブ・ラーニングの活性化と②地域総合科学科に適合した学修成果可視化システムの導入の2つのパートからなる。①ではアクティブ・ラーニング導入による社会人基礎力育成の教育の実績を基に、アクティブ・ラーニングを、人間性、基礎学力の領域、さらに専門分野へと拡大していく。それを保障するのがアクティブ・ラーニング・マスター制度の導入である。一方、地域総合科学科は多様な専門分野構成を持っていることを踏まえ、②では、学科のディプロマポリシー以外に専門分野ごとのミドルレベル・ディプロマポリシーを導入する。そして、この階層的な到達目標を基に3つの指標による可視化システムを構築する。



事業の成果

	26年度(実績値)	28年度(実績値)	31年度(目標値)
アクティブ・ラーニングを受講する学生の割合	89.3%	93.8%	100%
学生の授業外学修時間	2.8時間	2.7時間	15時間

本事業により、直面している課題を基本的に解決し、地域総合科学科として、地域社会の多様なニーズに応えられる短期大学を目指す改革をさらに加速